

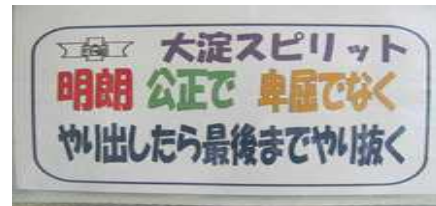
大淀中学校だより 『和』

心構えは心が前

第 5 号
京都市立大淀中学校
令和 2 年 7 月 22 日
文責 油谷

本日から三者懇談会が始まります。

新型コロナウイルス感染拡大防止による休校があったため、三者懇談会が例年より遅くスタートします。本来ならすでに夏休みに入り、部活動の選手権大会も始まっていたところでしたが、本日から開催となります。保護者の方と本人を交えての学級担任との面談です。学習面だけでなく、夏休みの過ごし方や日常での生活面など、短い時間ではありますが有意義な懇談会になりますように、保護者の皆様には大変暑い中、ご足労頂きますが、何卒宜しくお願いいたします。



1 年生非行防止教室(7月8日)



1 年生は伏見警察署および向日町警察署のスクールサポーターの方による非行防止教室を行いました。

「身近な問題から物事の善悪を正しく理解し、いつも正しい行動のできる人になろう」というテーマで「善悪判断 4 原則」を学びました。

1. 自分がされたら傷ついたり困ったりしないか
2. 大切な人をがっかりさせないか
3. 人にめいわくをかけないか
4. 法律やきまりをやぶっていないか

さらに「正しい行動ができる勇気」「本当の友達をつくる」「万引き」「いじめ」「SNS に関するいじめや書き込み」「薬物乱用防止」など、盛りだくさんな内容でしたが 1 年生の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

2 年生ポスターセッション(7月16日・17日)

2 年生が体育館でポスターセッションを行いました。各教室でも行いましたが、より多くの人に聞いてもらおうと体育館で学年全体に向けての開催です。

新型コロナウイルス感染拡大防止による休校期間に考えたことを「悩み解決法」というタイトルで各自が工夫して作成したものをプレゼンしていきます。ポスターセッションとは、壁新聞や発表報告ではなく、話し手と聞き手の双方向のコミュニケーションとしての要素を持っています。

「集中力UP法」「ストレス解消法」「運動不足解消法」「家で簡単にできる料理」「マスク不足とその対策」「食生活を見直そう」「すぐに寝られる方法」「効率よく勉強する方法」「やる気を出す方法」等々、魅力的なタイトル満載でした。

いきいきとしたプレゼンと質問の掛け合いが大変良かったです。



3 年生薬物乱用防止教室(7月16日)

3 年生は薬物乱用防止教室を行いました。講師は伏見警察署と京都府警本部のスクールサポーター 4 名の方々です。たった一度であっても違法薬物を使用するという過ちが自分の人生を大きく狂わせてしまうこととなります。それが「脳」への影響です。薬物を使用してしまった人の変わり果てた姿、どれだけ後悔しても傷ついた脳は治らないことなどをたくさんお話していただきました。

特に大麻についてはいくつかポイントを示していただいたので記しておきます。

1. 大麻はタバコより依存性が強く有害です。
2. 大麻は脳の正常な成長を妨げます。
3. 大麻は精神への強い毒性があります。
4. 大麻は記憶障害や集中力の低下、無気力、感情のコントロールができなくなるなど。
5. 大麻から身を守るため、大切なのは正しい知識と断る勇気です。
6. 傷ついた脳は元に戻らない。
7. ネット上では大麻はタバコより依存性や有害性が少なく安全であるとウソの情報が流されている。
8. 大麻からは逃げる勇気を！・・・とにかくその場から離れる。
9. 薬物は自分の意思でコントロールすることはできない。

カメを助けてくれた生徒たちを表彰しました（7月10日）



7月4日の土曜学習会の日に溝にはまって動けなくなったカメを救出した生徒たちに「学校長賞」を贈りました。（終業式にて本人さんたちに改めてお渡しします）3人のうちの1人は昨年も熱中症で動けなくなっていた老人にお金を出して、飲み物を買ってあげた人です。こうした命を大切にする行為に対して、何か形になることはできないかと思い、学年の先生方の推薦もあり、表彰することになりました。

「学校長賞」

あなたたちは7月4日土曜日の登校途中に、溝にはまってしまい動けなくなったカメを仲間と協力して救出してくれました。もしあなたたちが、助けてくれなかったら、あのカメはそのまま息絶えてしまったかもしれません。この世に存在する全ての生き物にはそれぞれ命があり、それが人であれ、カメであれ、とても大切に尊いものです。生まれてからその命が尽きるまで、それぞれがその生命を全うするために一生懸命生きています。今回あなたたちは「生き物の命を大切にしなければならない」という誰もがわかっていてもすぐには行動することが難しいことの実践ができました。あなたたちはおそらく迷うことなく、カメを助けてくれたことと思います。それはあなたたちの中にある「命を慈しむ心」が備わっているからこそその行為なのです。本当に素晴らしいことだと思います。これからの学校生活や人生においても今回のように仲間と協力することや、命を大切にするを一番に考えて行動し、他の人たちにも良い影響を与えることができる人物になって欲しいと思います。

今回のあなたたちの立派な行動を称えと共に益々の活躍を期待し学校長賞を贈ります。

令和2年7月10日

京都市立大淀中学校 校長 油谷昇



1組 お楽しみ会（7月10日）

1組の皆さんはみんなで考えたお楽しみ会を行いました。

絵しりとり、宝探し、そして卓球大会です。それぞれが真剣に絵を描き、宝を探し、そして卓球では3年生同士の決勝戦、長いラリーが続き、大熱戦となりました。自分たちで作った賞状、メダルを作成し、贈呈式まで全部自分たちでできました。

1組の皆さんから、パワーとチームワーク、温かさなどたくさんのものをいただきました。



修学旅行スローガン決定

修学旅行

9月26日（土）～28日（月）沖縄方面

スローガンは『ちゅらチャンプル

～うちなーの全てを思い出に～』です。

「ちゅら」とは沖縄弁で「美しい」、「チャンプル」とは「ごちゃまぜ」という意味です。いろんな「美しい」をごちゃまぜにしていき、みんなで行く、みんなで作り上げる修学旅行、沖縄を1分1秒全てを思い出に、めっちゃいっぱい楽しもう！！という思いを形にしました。

3年生、保護者対象 修学旅行および進路説明会（7月6日）

修学旅行説明会

目的、スローガン、行程、平和学習や自然体験、民泊体験、班別研修等の説明

台風や新型コロナウイルスへの対応等もお話しました。

進路説明会

進路選択とは

1. 自己理解→能力、適性、身体状況、習慣、将来の希望など
2. 情報収集→社会情勢、高校や大学など
3. 相談決定→生徒本人および保護者と担任の連携など

進路決定までの今後の流れの説明

全日制、定時制、通信制、高等専門学校、専修・各種学校について

また公立前期、中期、後期選抜について、また専門学科や総合支援学校についてなど

さらに推薦、専願、併願の区別などを丁寧に説明しました。最後に進路主事からの話です。

1. 自分のこととして考えること。誰かに決めてもらうことでも、誰かと一緒に決めるものではなく、自分自身で決めること。
2. スポーツ推薦であっても学力が必要なので、決して手を抜かず最後までしっかりと勉強し続けること



